

704型ピンチバルブ

NEO-PINCH VALVES

■補修セット 部品リスト

品 名	数 量
ゴムスリーブ (CR)	1
ゴムフランジ (CR)	2
接 着 剤	1
取 り 扱 い 説 明 書	1

流体制御の明日を開く

OKM 株式会社 オーケーエム

拠点 本社・研究開発センター
滋賀事業所日野工場 滋賀事業所東近江工場
東京支店 大阪支店
名古屋営業所 広島営業所 福岡営業所

弊社拠点情報詳細は、
右記の2次元バーコードもしくは
HPからご確認願います。



オーケーエム 検索

BBJB.EJJJ(S)

OKM



■ゴムスリーブ交換要領書

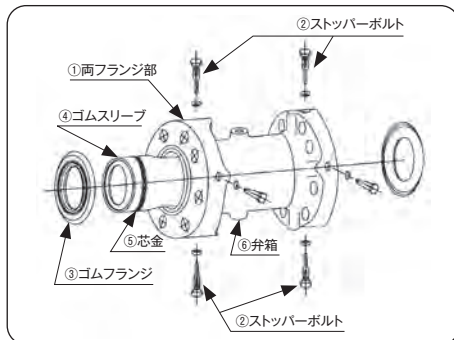
OKUMURA ENGINEERING corp.

ゴムスリーブの交換は下記の手順で行なって下さい。

●分解●

- ①両フランジ部に取り付けてある全数の②ストッパーボルトを5mm以上ゆるめて下さい。(下図A参照)

【図A】



- どちらか一方の③ゴムフランジをマイナスドライバーなどで図の様にめくって下さい。(右図B参照)

- ③ゴムフランジを④ゴムスリーブからペンチなどで引きはがして下さい。

【図B】

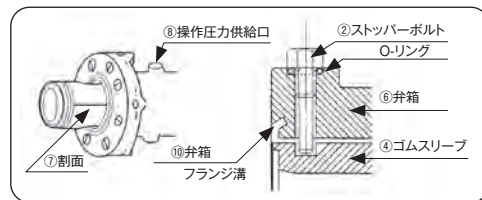


- ③ゴムフランジを抜いた側から④ゴムスリーブを押すと、抜き取ることができます。(上図A参照)
この時、②ストッパーボルトが④ゴムスリーブの⑤芯金に引っかかっていると、④ゴムスリーブを抜くことができません。

●組み立て●

- ⑥弁箱内面を清掃して下さい。(左図A参照)
- ⑥弁箱内面にシリコンスプレーを塗布しゴムフランジを挿入しやすくして下さい。(オイル等は使用しないで下さい)
- ⑥弁箱に④ゴムスリーブを挿入して下さい。(左図A参照)
- ④ゴムスリーブの⑦割面を⑧操作圧力供給口より90度回転した位置に合わせて、②ストッパーボルトで固定して下さい。(下図C参照)この時、④ゴムスリーブの⑤芯金の溝に②ストッパーボルトが確実にハマるようにして下さい。

【図C】



- ④ゴムスリーブの位置を動かさないようにして、フランジ面に瞬間接着剤(補修部品セットに入っています)を塗布して下さい。下図Dに示す⑨接着面に適量を塗布して下さい。

- ③ゴムフランジを⑩弁箱フランジ溝にはめ込みながら④ゴムスリーブと③ゴムフランジを接着します。④ゴムスリーブと③ゴムフランジの接着面に凹凸がついておきますので、均一に重なるように合わせて下さい。接着せずに離れてしまう場合は、1～2分固定していただくと接着します。これを両側のフランジについて行なって下さい。(右図D参照)

【図D】

